



2024年物理オリンピック国際大会 日本代表選手決定について

公益社団法人 物理オリンピック日本委員会
理事長 渡辺 一之

公益社団法人物理オリンピック日本委員会(JPhO)は、2024年物理オリンピック国際大会に派遣する日本代表選手を決定しました。

2024年物理オリンピック国際大会は、第54回**国際物理オリンピック**(IPhO2024期間:2024年7月21日~29日開催国:イラン)および第24回**アジア物理オリンピック**(APhO2024期間:2024年6月3日~9日開催国:マレーシア)です。最近の不安定な中東情勢と現地への渡航の安全性を保証できない懸念が払拭できないことから、JPhOはIPhO2024への参加を中止する決定をしました。その後、JPhOはIPhO2024とほぼ同時期に開催される第8回**ヨーロッパ物理オリンピック**(EuPhO2024期間:2024年7月15日~19日開催国:ジョージア)に派遣参加することを決めました。APhO2024については、予定通り、日本代表選手はすでに現地マレーシアに派遣され参加しています。(6月5日現在)

国際物理オリンピックは、1967年にポーランドのワルシャワで第1回大会が開催された物理の国際的なコンテストで、全世界80前後の国・地域から高等教育機関就学前の若者が参加し、物理学に対する興味関心と能力を高め合うとともに、国際的な交流を通じて参加国における物理教育が一層発展することを目的として、毎年開催されています。わが国は2006年、第37回国際物理オリンピック IPhO2006シンガポール大会に初めて日本代表選手5名を派遣し、以来毎年参加し、メダルを獲得しています。

アジア物理オリンピックは、2000年にインドネシアで第1回大会が開催されたアジア地域の高等教育機関就学前の若者が参加する物理コンテストです。30前後の国・地域から、最大8名の代表選手が参加し、毎年開催されています。わが国は2021年、第21回アジア物理オリンピック APhO2021台湾大会に初めて日本代表選手8名を派遣し、以来毎年派遣・参加しています。

ヨーロッパ物理オリンピックは、2017年にエストニアで第1回大会が開催された欧州地域の高等教育機関就学前の若者が参加する物理コンテストです。40~50の国・地域から、最大5名の代表選手が参加し、毎年開催されています。わが国は2020年、第4回 EuPhO2020エストニア大会に初めて日本代表選手5名がオンラインで参加しました。

今回の日本代表選手選抜の選考過程は以下の通りです。

第19回全国物理コンテスト・物理チャレンジ2023(応募者1125名)の「第1チャレンジ」(予選)で課せられた理論コンテストおよび実験課題レポートの総合成績によって選抜された105名が、2023年8月に岡山県で開催した「第2チャレンジ」(本選)に臨み、その中で優秀な成績を収めた高校2年生以下の12名が日本代表候補者として選抜されました。

日本代表候補者には、9月に開催した「秋合宿」において物理オリンピック国際大会に向けた研修のガイダンスと実践的基礎学習を行ったのち、インターネットを利用した「理論問題・実験データ解析演習の通信添削」、12月末には実験実習を主体とした「冬合宿」、さらに今年3月末には最終選考を兼ねた「春合宿」を行って、最終的に国際物理オリンピック日本代表選手5名、アジア物理オリンピック日本代表選手8名を決定しました。国際物理オリンピック日本代表選手に選ばれた5名が、今回はヨーロッパ物理オリンピックに参加することになりました。日本代表選手は、引き続き国際大会参加に向けたより実践的な研修に参加し、国際大会に備えています。

公益社団法人物理オリンピック日本委員会 プレスリリース

なお、2025年に開催される物理オリンピック国際大会の日本代表選手選考を兼ねる国内コンテスト、第20回全国物理コンテスト・物理チャレンジ2024の申込は締め切られました。7月7日に「第1チャレンジ」(予選)の理論コンテストが開催され、「第2チャレンジ」(本選)は、本年8月20日～23日に兵庫県で開催される予定です。詳しくは、ホームページ(<https://www.jpho.jp/>)をご参照ください。

第24回アジア物理オリンピックマレーシア大会に関しては、<https://apho2024.utar.edu.my/> を、第8回ヨーロッパ物理オリンピックジョージア大会に関しては、<https://eupho2024.kiu.edu.ge/> をご覧ください。

第8回ヨーロッパ物理オリンピック (EuPhO2024) 日本代表選手

氏名	フリガナ	性別	学校名(所在地)	学年
角谷 賢斗	カクタニ ケント	男	開成高等学校 (東京都)	2年生
窪田 裕成	クボタ ユウセイ	男	新潟県立新潟高等学校 (新潟県)	3年生
小林 悠大	コバヤシ ユウタ	男	大阪星光学院高等学校 (大阪府)	3年生
坂本 聖	サカモト ショウ	男	群馬県立高崎高等学校 (群馬県)	3年生
濱田 泰成	ハマダ タイセイ	男	灘高等学校 (兵庫県)	2年生

※ 氏名五十音順

第24回アジア物理オリンピック (APhO2024) 日本代表選手

氏名	フリガナ	性別	学校名(所在地)	学年
伊丹 翔治	イタミ ショウジ	男	灘高等学校 (兵庫県)	2年生
角谷 賢斗	カクタニ ケント	男	開成高等学校 (東京都)	2年生
河野 次郎	カワノ ジロウ	男	ラ・サール高等学校 (鹿児島県)	3年生
窪田 裕成	クボタ ユウセイ	男	新潟県立新潟高等学校 (新潟県)	3年生
小林 悠大	コバヤシ ユウタ	男	大阪星光学院高等学校 (大阪府)	3年生
坂本 聖	サカモト ショウ	男	群馬県立高崎高等学校 (群馬県)	3年生
遠山 龍之介	トオヤマ リュウノスケ	男	洛南高等学校 (京都府)	3年生
濱田 泰成	ハマダ タイセイ	男	灘高等学校 (兵庫県)	2年生

※ 氏名五十音順

<問い合わせ先> 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会 事務局 菊池 祥子
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 東京理科大学内
TEL: 03-5228-7406 FAX: 03-3268-2345
MAIL: info@jpho.jp WEB: <https://www.jpho.jp>

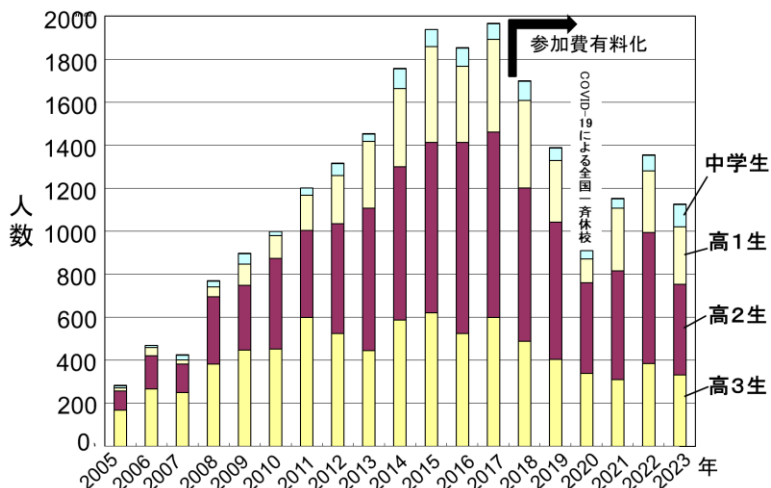
参考資料

「物理オリンピック国際大会」について

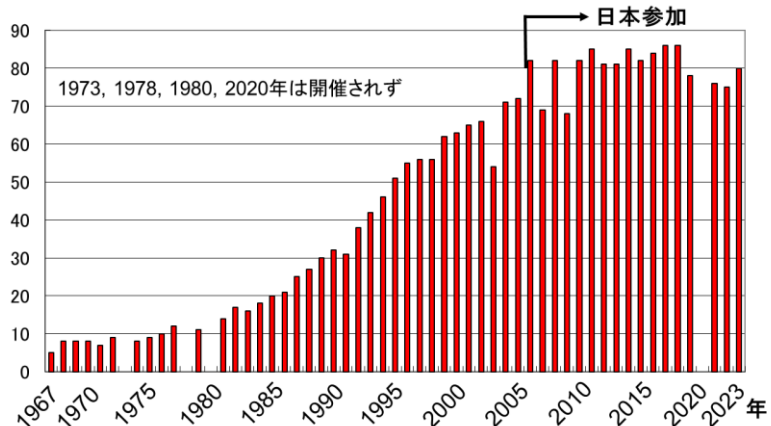
物理オリンピック国際大会の参加資格は、20歳未満で大学・短期大学などの高等教育を受けていない生徒たちです。各国内で選抜された代表選手たちが、大学・高校教員からなる大会日本役員（リーダー、オブザーバ）とともに参加します。約10日間という長い会期のあいだ、選手は理論問題と実験問題にそれぞれ5時間をかけて挑戦するほか、他国からの参加者や主催者と国際的な交流を深めることができるように構成されています。役員たちは問題の翻訳や採点交渉などを行います。

公益社団法人物理オリンピック日本委員会について

公益社団法人物理オリンピック日本委員会(JPhO)は、全国物理コンテスト「物理チャレンジ」を開催し、そこから物理オリンピック国際大会に派遣する日本代表選手を選抜し、さらに高度の研修によって実践的な力を付けさせ選手を国際大会に派遣することを主たる事業としています。この事業は、物理関連学会や、全国の大学、地方公共団体、研究所、多数の企業等の支援とともに、科学技術振興機構を通じて国の支援を得て継続しております。本法人は、我が国の高校生・中学生の間に広く物理に対する興味・関心を喚起するために、全国各地で高校生・中学生、それに中学校および高校の先生方を対象としたプレチャレンジ等の普及啓発活動も広く行っています。



物理チャレンジ（国内選抜大会）応募者数



国際物理オリンピック(IPhO)参加国数

第53回 日本大会 (2023年)	金 金 銀 銀 銀
第52回 スイス大会 (2022年) (オンライン形式)	銀 銀 銀 銅 銅
第51回 リトアニア大会 (2021年) (オンライン形式)	金 銀 銀 銀 銅
第4回 ヨーロッパ物理オリンピック (2020年)	金 金 銀 銀 銅
第50回 イスラエル大会 (2019年)	金 銀 銀 銀 銀
第49回 ポルトガル大会 (2018年)	金 銀 銀 銀 銀
第48回 インドネシア大会 (2017年)	金 金 銀 銀 銀
第47回 スイス・リヒテンシュタイン大会 (2016年)	金 金 金 銀 銅
第46回 インド大会 (2015年)	金 銀 銀 銅 銅
第45回 カザフスタン大会 (2014年)	銀 銀 銀 銀 銅
第44回 デンマーク大会 (2013年)	銀 銀 銅 銅 銅
第43回 エストニア大会 (2012年)	金 金 銀 銀 銀
第42回 タイ大会 (2011年)	金 金 金 銀 銀
第41回 クロアチア大会 (2010年)	銀 銅 銅 銅 入賞
第40回 メキシコ大会 (2009年)	金 金 銀 銅 銅
第39回 ベトナム大会 (2008年)	金 銀 銅 入賞 入賞
第38回 イラン大会 (2007年)	金 金 銀 銀 銅
第37回 シンガポール大会 (2006年)	銀 銅 銅 銅 入賞

国際大会での日本代表選手の成績